

～においがしない、味が分かりにくい患者様へ～

発熱や咳などの症状がなく、急性の（2週間以内に発症した）嗅覚障害、味覚障害のみ

の訴えで新型コロナウイルスの PCR 検査が陽性を示すケースが全国的に出てきています。

これをうけて日本耳鼻咽喉科学会より「新型コロナウイルス（COVID-19）への対応」
として以下方針が示され、当院でもこれに沿って対応を進めています。

<急性発症の嗅覚障害・味覚障害のみの症状の場合>

- ・自宅療養時の注意点を説明した上で、2週間の自宅待機とする
- ・自宅療養開始後、4日間以上の 37.5 度以上の発熱や咳などの症状があれば最寄りの

「新型コロナウイルスに関する帰国者・接触者相談センター」に相談する

* 渡航歴（国外以外にも多数の発生者が出ている地域への旅行、出張など）や新型コロナウイルス患者との濃厚接触が疑われる場合には、上記県内の相談施設に速やかに相談する

- ・2週間以上嗅覚や味覚の異常が継続する場合には耳鼻咽喉科へ再受診する。

ただし、再受診が必要な状況においては外来での診察時間を調整するためあらかじめ

耳鼻科外来に電話で相談いただく